

静岡市のめざす子どもたちの姿 たくましくしなやかな子どもたち

視点1

学校教育目標

高い知性 豊かな心情 じょうぶな体

～知・徳・体のバランスのとれた力を身に付けた児童生徒～

育てたい子ども像

- 学習や生活の基本的習慣が身に付いている子
- 豊かに表現し、学び続ける子
- 自他のよさを認め、自ら動き出す子
- 命を大切にし、共に生きる子
- めあてに向かって、粘り強く挑戦できる子
- 進んで体力向上に励む子

～将来、地域に貢献し、世界で活躍する人材の育成をめざして～

重点目標

- (清水第二中) 本気の挑戦**
- (清水浜田小) おもいをかたちにする子**
- (清水岡小) 共に輝く子**
- (清水船越小) 一歩 踏み出す子**

軸になる取組

ユニバーサルデザイン **防災**
(どの子どもにも「わかる・できる」) (しずおか学)

視点2

9年間の連続性、系統性のある教育課程

つながる教育課程の編成

- ・9年間を貫く年間指導計画の作成と実施
- ・基礎的基本的な事項の定着
- ・考え議論する道徳授業の位置づけ

英語力の向上

- ・「表現する力のステップ表」を活用した段階的・継続的な指導

学習スタイルの共有

- ・授業のUD化（焦点化・視覚化・共有化）
- ・「話す」「聞く」ステップ表等の活用
- ・家庭学習の質の向上

視点3

幼小中・小小・小中交流
教職員の協働

めざす子どもの姿の共有

- ・あいさつ、温かな言葉、適切な行動選択
- ・メディアとの上手なかかわり方

児童生徒の交流

- ・幼小中交流、小小・小中合同授業の実施
- ・児童会、生徒会の交流
- ・ICTを活用したリモートによる交流

教職員の交流・協働

- ・授業や行事の参観
- ・小中一貫教育研修会の実施
- ・切れ目のない移行支援体制の構築

視点4

地域との連携

学校・家庭・地域の協働と、地域ぐるみで子どもを育てる教育活動

- ・地域防災訓練への小中学生の参加→自助・共助の力の向上
- ・自分の命を守る意識と力の育成（危険回避、防災防犯意識）
- ・地域行事・活動への参加や、地域の人材・施設の活用
- ・地域を知り、地域の一員としての自覚を醸成

小中一貫教育準備委員会